

# 経営指導員が発見! キラ★星企業

No.75

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。  
そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



## 今までの歩み

イオンタウン姫路の南側にある「姫路木下ボクシングジム」は1983年、父である元A級プロボクサーの木下末吉氏が創業したボクシングジムである。先代の末吉氏が引退後、息子である木下貴志氏が会長として後を継いでいる。貴志会長は10歳の頃、兄とともに同ジム初の会員となりボクシングの指導を受けた。父からは、他の会員とは桁違いに練習を課されたが、一度も逃げ出すことなく食らいつき、技術面だけでなく精神面も鍛えられていった。こうした努力が実を結び、1991年にプロデビューに至った。現在、同ジムを率いる貴志会長のリングネームは「大場貴志」で、引退時にはWBA世界フライ級5位という実績を残すほどの実力の持ち主だ。貴志会長はボクシングの魅力について、「パンチだけで勝負が決まる簡単だけど奥が深い魅力あるスポーツですね。業界では、挨拶や上下関係などがしっかりとされているので人としても大きく成長できるスポーツです。」と話してくれた。

現在、創業してから約38年が経ち、設備は少し古くなったものの、熱気、情熱、闘志は創業当時と何一つ変わらず先代同様、会員に寄り添い熱心に指導している。現在の会員は約80～90人所属している。プロや強いアマチュアの引き抜きは一切行っていないが、兵庫県下のボクシングジムの中ではトップクラスというから驚きだ。そんな、チャンピオンを含む男女合計18名の現役プロが所属している同ジムについて、貴志会長に詳しく話をお伺いした。

## 強さの秘訣

同ジムでは、ハイレベルのプロだけでなくプロを目指すアマチュア、フィットネス感覚で通う親子会員など、色んな目的を持つ会員1人ひとりに合わせてボクシングの指導を行っている。シャドウやミットなどのメニューはどの会員もほとんど変わらないものの、目的に合わせて「ハードコース」や「ソフトコース」のように、指導の仕方をしっかりと変えているという。年代問わず楽しんでほしいという貴志会長の想いから、先代の頃に決めていた会員の年齢制限

熱気、情熱、闘志はどこにも負けません。  
地元で親しまれるボクシングジムで  
ボクシングを通して人として立派に成長します!

姫路木下ボクシングジム 会長 木下貴志

を撤廃した。会員の最年少は小学1年生、最年長は66歳であるなど幅広い年代で、また、男女も問わず愛されている。どの会員にも決められた練習時間はなく、自分の好きな時間にメニューをこなすことができる。トレーナーからの指導はもちろんだが、会員同士で教え合うことも多々あり、年齢やレベルを問わず和気藹々とした雰囲気の中で、お互いを高め合うことができるのが同ジム最大の魅力だ。キッズはプロや大人を見ながら技術を学び、大人はキッズを見て元気や勇気をもたらすことができるのだ。また、指導の際はパンチしたときに大きな音が響くミットを使用するなど工夫している。パンチをした際に音が出ると、快感を覚え、楽しんでもらえる場合が多いからだ。プロには厳しくオンとオフのメリハリをしっかりと付けて指導し、フィットネス感覚の人には、厳しく指導するのではなく楽しく良い気分になってもらえるような指導を心がけるなど、目的に合わせて臨機応変に対応しているため、会員からの評判も上々だ。

## 今後の展望

貴志会長は「姫路から世界へ」を目標に、当ジムでイチから育てた選手を世界へと送り出したいです。また、プロは年に数回、リング上でしかスポットライトを浴びられないが、当ジムでは、本番に向かって日々努力している姿を間近で見ることができます。是非見てあげてほしいです。」と熱く語った。



## DATA

事業内容：ボクシング指導  
所在地：〒670-0966 姫路市延木1-59  
電話：079-288-7268  
HP：https://himejikinoshita.web.fc2.com/